

課名	環境県民総務課	課名	港湾振興課
担当者	杉山	担当者	上場
電話	082-502-1340	電話	082-513-4019
内線	2710	内線	4018

ヒアリが確認されたコンテナの燻蒸作業の結果等について

1 要旨・目的

福山港国際コンテナターミナルで陸揚げされ、多数のヒアリが確認されたコンテナ及び送付元・納入先・荷主を同一とするコンテナの燻蒸作業が終了したため、この結果を報告するとともに、福山港コンテナヤード内及びコンテナヤード外の周辺調査の概要を報告する。

2 現状・背景

- (1) 令和4年10月16日(日)に、福山港コンテナヤードにおいて、環境省の定期調査により、ヒアリ数百匹が確認されたことに伴い、環境省と広島県で連携し、福山港コンテナヤード内の調査及び防除を行っている。
- (2) 10月25日(火)に福山港から岡山県井原市の民間敷地事業者内に運び込まれたコンテナ1個から多数のアリが発見されたため、10月28日(金)に燻蒸を行ったところ、コンテナ内部に多数のヒアリ(当初は10,000匹以上と推定)が確認された。
当該コンテナ1個及び送付元・納入先・荷主を同一とするコンテナ6個(計7個)について、より強力な燻蒸処理を実施した。
- (3) さらに、環境省において、福山港周辺2キロメートル程度の範囲において、目視調査を実施することとした。

3 概要

(1) 調査対象

ヒアリ

(2) 調査期間

ア 福山港コンテナヤード内の調査及び防除(環境省・県による実施)

令和4年10月16日(日)から(継続中)

イ 燻蒸作業(荷主企業による実施)

令和4年11月15日(火)から11月28日(月)まで(終了)

ウ 福山港周辺2km程度の調査(環境省による実施)

令和4年11月21日(月)から11月26日(土)まで

(3) 調査結果(調査による発見、対応等の経緯)

ア 福山港コンテナヤード内の調査(環境省・県による実施)

- ヒアリが発見された地点を中心に環境省が調査を実施している区域において、直近の調査(11/27(日))では20匹の働きアリが確認されたため、防除を行った。

○ 環境省の調査範囲以外の県が実施している調査では、ヒアリは発見されていない。

イ 燻蒸作業（荷主企業による実施）

燻蒸を行ったコンテナから回収されたヒアリ死骸の全量を専門家が分析した結果、個体数は無翅(むし)女王アリ 20 匹以上、雄アリ 742 匹以上を含む計 70,000 匹以上であったことが確認された。

ウ 福山港周辺 2 km 程度の調査（環境省による実施）

令和 4 年 11 月 21 日（月）から 11 月 26 日（土）まで実施した調査においては、ヒアリは確認されなかった。

（4）今後の対応

ア 福山港コンテナヤード内の調査（環境省・県による実施）

引き続きヒアリが確認されなくなってから、1 か月間経過するまでは調査を継続予定。

イ 福山港周辺 2 km 程度の調査（環境省による実施）

今後、2 年間（年間 2 回）の調査を予定。

4 その他

港湾管理者において、コンテナ貨物を取り扱っている広島港及び福山港の関係事業者に対し、今回のヒアリ発見の経緯（香港経由）を含めた情報提供を行い、ヒアリが発見された場合のコンテナ貨物の取扱についての注意喚起を行った。